

インターンシップ

学生が就職先定先の会社で
夏休みに実務体験をしてきました。

東京トヨタ
めじろ台店
田中 寿浩

初日に、サービス本部で安全作業、トヨタサービス等の導入説明があり、その後店舗へ向かいました。

様々な作業を体験する中で学校と一番違うと思ったのは、実際に使用されている車両は、不具合箇所が様々で、それをエンジニアの方々が正確に素早く作業していた事です。学校での授業でも実際の職



一日中現場で作業に携わって、基礎体力面でも足りなさを感し、残りの学生生活での課題を見つけていくことが出来ました。短い研修期間でしたが学校と職場の違いを肌で感じることが出来、お客様により良いサービスと技術を提供していただけるように一生懸命努力していきたいと思っています。



洗浄・グリスアップや、普通車の車検などをしました。大型車は前後ドラムブレーキで、ライニングの幅が普通車の7倍位あったり、ホイールベアリングが4AGエンジンのクランクブリー位置の大きかったり、工具も1m弱の長さのスパナやトルクレンチ、インパクトレンチに使用するソケットなど、見るもの全てが大きく桁違いで驚きました。

山梨日野自動車
長坂 恵太郎



研修前は、洗車以外は見学だけかなと思っていましたが、そんなことはなく、ベアリングの

5日間の研修は、洗車や車検・定期点検の見学が主な内容でしたが、様々な作業もしました。

インターンシップを終え、大型車の整備に以前よりも魅力を感じ、これから入社までの半年間で多くの技術と知識を吸収したいと思っています。



場をイメージして授業に取り組むことがとても大切なのだと改めて思いました。またホイールバランスの調整作業の時、学校で使用している機器とは使用の方や設定方法が多少異なっていて戸惑いましたが、やってみるとよく出来ました。頭で分かっているだけでは駄目で、習得より体得という言葉の意味が体感できました。

村内BMW
福沢 奨

初日は会社に入る前から緊張していました。しかし、親切な先輩ばかりだったので、すぐに打ち解けられました。



実際に作業が始まると、一人作業はありませんが、先輩の作業を見ながら、日本車との違いを探しました。思ったほど無く、学校で勉強したことを活かせると感じました。ただし日本車との違いで一番大きな点は、ホイールをハブナットではなく、ハ



ボルトで止めているところです。それから、車両を整備する時に必ず繋ぐコンピュータはドイツのBMW本社に繋がっていて、この車のどこを整備したのかがわかるようになっていっていると聞き驚きました。

BMWは高級車が多く7シリーズなどの大きい車を工場内で移動させるのが大変だと思いました。入社までの間にインターンシップで学んだことを活かして、もっと頑張ろうと思っています。

横浜川島店
神奈川福士 友美



初日は担当の方に教わりながら、オイル交換やハブナットの締め付け、エンジンルームのチェック、洗車等作業しました。初めての作業ではないのに、何もかもが新鮮に見えました。二日目以降は、緊張も無くなり落ち着いて作業することができ、車検など覚えることがたくさんあって大変でしたが、毎日充実して

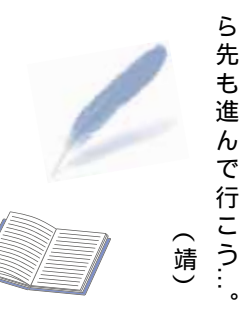
インターンシップで一番感じたことは作業の速さ正確さで、それを目の当たりにしたのは、お客様が待っている車検を見た時です。三名の整備士が一斉に作業し、その動きは無駄も無く、他の人の邪魔をすることもなく、速くて確実な作業にビックリしました。五日間、色々ありましたが、会社の皆様がとても優しく丁寧に教えてくれたので、それに応えようと私も努力し、来年入社した時に活かせるようなものをつかめました。とても貴重で暖かい五日間で技術的にも向上できたと思います。

八王子環境フェスティバル ～「スポーツEV」デビュー～



去る6月6日、八王子駅前ユーロードで開催された「八王子環境フェスティバル」に昨年に引き続き当校も参加しました。今回は「トヨタスポーツEV」の開発の経過を車両展示して発表することになった。純白に再塗装されたボディに、ファイヤーレッドのホイール、エンジン(?)ルームには、スカイブルーのモーターと漆黒のコントローラ、オレンジのパワーケーブルが色を添える。以前モータースポーツに参加していたと黒須八王子市長も、こ

んなにきれいなヨタ8、もったいない気もするなあ。完成したら、是非乗せてほしい」と、興味津々の様子でした。また、発電自転車にも挑戦し息を切らすことなく漕ぎきり、日頃の健脚を披露していただきました。時折雨が降る天気の中であつたが、ヨタ8に憧れていたという方から、EVに興味があると証明書を買いに来たという小学生まで、多くのお客様が絶えることなく、手伝いの4年生も忙しい1日でした。



(靖)

編集後記

最近、色々な所で、多くの人の「出会い」がありました。相手は、高校生であったり、専門学校生であったり、専門学校の先生達であったり、ペトを通して知り合った人達であったり…。常に気持ちは「一期一会」でも、いつか、どこかで再会したいと思える人達ばかりでした。その時が訪れることを楽しみに、これから先も進んで行こう…。

ディラー 実務見学

東京トヨペット
八王子店 堀籠 麗菜

今回私が見学に行ったお店は、入庫車数がひと月約千台、それに対しエンジニア8名で対応しており、車検や定期点検を中心とした仕事内容に加え、板金・塗装も受け付けている規模の大きなお店でした。現場の作業では、車検の様子を見学したのですが、検査員1名・エンジニア2名で迅速かつ正確に行っていました。



8月1・2日、石川県金沢市でトヨタ自動車主催の「ドライブ王国 in 金沢」を見学しました。入場は無料で、幅広い年齢層の方に「クルマ」を楽しんで頂けるような様々なイベントが用意されており、今回で5回目の開催でした。その中に小さいお子さんを対象にした「目指してハイブリッド車の概要を勉強したりと幅広く、工具を使ってボルト・ナットの締め付けや、電動インパクトレンチでルミオンのタイヤ

ドライブ王国 in 金沢

次回、関東地区での開催が予定されていて、当校の学生と職員が中心となって参加する予定です。(職員 山口誠一郎)

